

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) 社会福祉法人旭川荘		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒703-8555 岡山市北区祇園866	
本票作成	部署名：事務局総務班				
主たる業種	分類コード	85	業種名：社会保険・社会福祉・介護事業		
事業の概要	社会福祉施設・事業の運営				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	旭川児童院		岡山市北区祇園866	
	②	ひらた旭川荘		岡山市北区平田407	
	③	旭川荘療育・医療センター		岡山市北区祇園866	
	④	旭川療育園		岡山市北区祇園866	
	⑤	旭川敬老園		岡山市北区祇園866	
⑥	竜ノ口寮		岡山市北区祇園866		
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kl以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 33 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				

温室効果ガス排出量	基準年度(平成 26 年度)	(平成 30)年度排出量	目標年度(令和 元 年度)
	8,422 t CO ₂	8,001 t CO ₂	8,001 t CO ₂
主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	(平成 30)年度排出量
	①	旭川児童院	1,377 t CO ₂
	②	ひらた旭川荘	1,000 t CO ₂
	③	旭川荘療育・医療センター	1,227 t CO ₂
	④	旭川療育園	330 t CO ₂
	⑤	旭川敬老園	763 t CO ₂
⑥	竜ノ口寮	655 t CO ₂	

削減目標の達成状況	計画期間：	平成 27 年度 ～ 令和 元 年度 (5 箇年度)	
	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	(30)年度削減実績	目標削減率 目標達成
	<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準	5.0 %	5.0 % <input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 未達

(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容		原単位当たり排出量		
	延べ床面積		基準年度	(30)年度	目標年度
	平成26年度91,480㎡	平成27年度90,202㎡	92.500	87.900	87.900
	平成28年度90,912㎡	平成29年度90,912㎡	t CO ₂ /(千㎡)		
	平成30年度90,912㎡		t CO ₂ /(千㎡)		

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(平成 30 年度)	達成率等

【削減状況の自己評価】

昨年度より温室効果ガス総排出量は減少した。(29年度8,275tCO₂→30年度8,001tCO₂)、原単位当たりの排出量も同様である。これは暖冬におけるエアコン使用による電気使用量が削減できたこと。また、省エネ性能が優れた大容量の室外機の更新が行われたことが原因であると思われる。当法人は障害によって体温調整が困難な方も生活されていることから極端な空調管理等は出来ない。今後も利用者への負担がない方法を模索しながら、省エネに関する取り組みを行っていく予定である。

【推進体制】

- ・省エネ法に基づくエネルギー管理統括者を中心としたエネルギー管理体制の整備
- ・設備更新等、各施設のハード面での削減計画の作成
- ・職員の省エネ意識の向上と管理標準の作成準備

【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
(平成30年度実施分) 全事業所	(平成30年度実施分) ・低燃費車を導入（4台） ・省エネタイプのエアコンに更新。 ・LED照明の導入
竜ノ口寮	・改築工事（2期）で、エアコンをボイラー方式から電気方式に変更した。
旭川荘療育・医療センター	・空調設備（室外機）の更新。
松山ワークセンター	・エアコンをボイラー方式から電気方式に変更する。
(今後実施予定分) 全事業所	(今後実施予定分) ・照明設備の更新（順次更新、LED照明の導入も検討） ・空調機器の更新（順次省エネタイプの機器に更新） ・車両更新の際に低燃費車を導入
竜ノ口寮	・改築工事（3期）で、エアコンをボイラー方式から電気方式に変更する。
旭川荘療育・医療センター	・空調設備（室外機）の更新。
川上診療所	・ボイラー設備更新

【森林保全等吸収源対策への取組】

県内での取組	有	近隣にある山（森林）を守る会（『龍ノログリーンシャワーの森』を守る会）に会員登録し、職員が定期的な森林保全活動に参加している。
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

- ・冷暖房設備の使用電力低減のため、クールビズ・ウォームビズ運動に取り組んでいる。
- ・冷房の使用電力低減のため、夏場はグリーンカーテン（ゴーヤ）に取り組んでいる。
- ・CO2排出削減のため、年に2回、職員を対象に「ノーマイカーデー運動」を実施している。
- ・見える化の一環としてエネルギー使用量を施設別に集計し各施設長に対して周知している。